

特集 ふしぎな建物

『龍のすむ家』 既刊5巻

クリス・ダレーシー／著 さんべ りつこ 三辺 律子／訳 竹書房

ペニーケトル夫人と1人娘のルーシーが暮らすお家で下宿をすることになったデービッド。その家の中、<龍のほら穴>と名付けられた夫人のアトリエにはたくさんの龍たちがいた。実はこの龍たち何やら秘密があるようで。

新しい家、新しい出会いドキドキワクワクするものです。デービッドと特別な龍との出会いによって始まる、心の成長の物語です。

『アーチャー・グリーンと魔法図書館の謎』

シリーズ全3巻

D.D.エヴェレスト／著 いしず まさし こだま ともこ／訳 石津 昌嗣／画 あすなろ書房

今まで暮らしてきた世界とは違う、魔法の世界の住人だと知らされた12歳のアーチャー・グリーン。戸惑いながらも、魔法の本を守る<炎の守り人>見習いとして歩み始めたアーチャーだったが、彼の周りで怪しい事件が起ころはじめ…。

ドアを開けると、外からは想像出来ない空間が広がっていることってありませんか？たくさんのドアの向こう側で待ち受けるたくさんの不思議たち。魔法の世界でアーチャーの冒険がはじまります。

『おもてなし時空ホテル』 ～桜井千鶴のお客様相談ノート～ 既刊2巻

堀川 アサコ／著 新潮社 新潮文庫nex

北日本のとある都市でひっそりと営業している「はなそのホテル」。このホテルは一般の方の宿泊は行っていません。このホテルは‘過去’または‘未来’から来た“時間旅行者”専用の宿泊ホテルでした。それを知らず、ひょんなことからこのホテルで働くことになってしまった主人公の桜井千鶴は、時間旅行者とのドタバタな日常に巻き込まれていきます。

タイムマシン、とても魅力的ですよ。もし、タイムマシンがあったら、みなさんはどの時間に行きたいですか？いろいろな想像が膨らんできてとてもワクワクします。

『小暮写真館』 全4巻

宮部 みゆき／著 新潮社 新潮文庫nex

両親の趣味により、築33年、木造2階建ての家に引っ越すことになってしまった花菱英一^{はなびし}。さらに、その家は古びた商店街にひっそりとたたずむ、昔ながらの写真館だった。

この写真館に、不思議な写真が持ち込まれ、英一も写真の謎に巻き込まれていく。

この『小暮写真館』は全4巻です。英一とともに謎を追ってみてはいかがでしょうか。